前回点検結果との比較

橋梁番号	橋梁名	延長(m)	径間数	主桁材料	橋梁形式	点検区分	点検方法	供用年度	緊急性が高い対策区分等の主要部材		速やかな補修が必要なその他部材	維持工事が必要なその他部材	健全性（今回点検）		備考
									対策区分	左記対策区分の部材区分	部材区分		前回点検	今回点検	
103454_00550	松添橋	10.00	1	鋼	単純鋼H桁橋	一般	梯子		C1	主桁(縦桁),横桁,橋台,床版	支承本体・アンカーボルト,舗装	排水ます,防護柵,地覆	Ⅱ	Ⅱ	
103454_00590	久保橋	12.83	1	PC	単純PCプレテンスラブ桁橋	一般	梯子	1990			伸縮装置	排水管	Ⅰ	Ⅰ	
103454_00600	吉岡1号橋	12.78	2	RC	連続2径間RCボックスカルバート(現場打ち)	溝橋	徒歩	1996	C1	橋台,床版		舗装,添架物	Ⅰ	Ⅱ	前回点検では「頂版のひびわれ」を[床版ひびわれ-b(A)]と判定しているが、点検要領の改定により、今回点検で[床版ひびわれ-e(C1)]と再判定したため、健全性を「Ⅱ」とする。
103454_00610	平石橋	12.50	1	PC	単純PCプレテンスラブ桁橋	一般	ポールカメラ	1987			伸縮装置	防護柵,伸縮装置	Ⅰ	Ⅰ	
103454_00620	おはんな橋	12.50	1	PC	単純PCプレテンスラブ桁橋	一般	梯子	1988			その他,伸縮装置	防護柵,排水ます	Ⅰ	Ⅰ	
103454_00640	安田倉橋	12.10	1	RC	RCボックスカルバート(現場打ち)	一般	梯子	2006					Ⅰ	Ⅰ	
103454_00650	天神東橋	12.06	1	PC	単純PCプレテンスラブ桁橋	一般	梯子	1998				支承本体・アンカーボルト,舗装	Ⅰ	Ⅰ	
103454_00660	大藪橋	12.54	1	PC	単純PCプレテンスラブ桁橋	一般	梯子	2011			伸縮装置		Ⅰ	Ⅰ	
103454_00690	第二平石橋	10.50	1	PC	単純PCプレテンスラブ桁橋	一般	ポールカメラ	1987				防護柵	Ⅰ	Ⅰ	
103454_00700	下薬師橋	10.44	1	PC	単純PCプレテンスラブ桁橋	一般	梯子	1992			伸縮装置	排水管	Ⅰ	Ⅰ	
103454_00720	阿弥陀橋	9.93	1	RC	単純RCスラブ橋	簡易構造	梯子	1984				地覆,防護柵	Ⅰ	Ⅰ	
103454_00740	上長山橋	9.40	1	RC	単純RCスラブ橋	簡易構造	梯子		C1	床版		舗装	Ⅱ	Ⅱ	
103454_00770	下宮橋	8.50	1	PC	単純PCプレテンスラブ桁橋	一般	梯子	1983			伸縮装置	防護柵,地覆	Ⅰ	Ⅰ	
103454_00790	乙舞台橋	8.10	1	PC	単純PCプレテンスラブ桁橋	一般	梯子	1980			舗装,伸縮装置	防護柵,排水ます,排水管	Ⅰ	Ⅰ	
103454_00800	石合橋	7.85	1	PC	単純PCプレテンスラブ桁橋	一般	梯子	1980			舗装,伸縮装置	その他,防護柵,排水ます,排水管	Ⅰ	Ⅰ	

橋梁番号	橋梁名	延長(m)	径間数	主桁材料	橋梁形式	点検区分	点検方法	供用年度	緊急性が高い対策区分等の主要部材		速やかな補修が必要なその他部材	維持工事が必要なその他部材	健全性（今回点検）		備考
									対策区分	左記対策区分の部材区分	部材区分		前回点検	今回点検	
103454_00810	新車橋	13.90	1	PC	単純PCラーメン橋	一般	梯子	2011					Ⅰ	Ⅰ	
103454_00820	大林橋	7.50	1	PC	単純PCプレテンスラブ桁橋	一般	梯子	1985			伸縮装置	その他,防護柵,排水管	Ⅰ	Ⅰ	
103454_00830	坂下橋	7.00	1	RC	単純RCT桁橋	一般	梯子				支承本体・アンカーボルト,伸縮装置	舗装,排水ます	Ⅱ	Ⅰ	今回点検では、「支承の腐食-d(C1)」等の主要部材以外の損傷は健全性の判定に含めないため、健全性を「Ⅰ」とする。
103454_00890	河原田橋	5.70	1	RC	RCボックスカルバート(現場打ち)	溝橋	梯子	1995					Ⅰ	Ⅰ	
103454_00900	宮海戸橋	5.70	1	RC	RCボックスカルバート(現場打ち)	溝橋	梯子	1995				舗装	Ⅰ	Ⅰ	
103454_00910	吉岡2号橋	5.70	1	RC	RCボックスカルバート(現場打ち)	溝橋	梯子	1996	C1	床版		舗装	Ⅰ	Ⅱ	前回点検では「頂版のひびわれ」を[床版ひびわれ-b(A)]と判定しているが、点検要領の改定により、今回点検で[床版ひびわれ-e(C1)]と再判定したため、健全性を「Ⅱ」とする。
103454_00940	上唐川橋	5.15	1	RC	単純RCスラブ橋	簡易構造	徒歩	1977				防護柵	Ⅰ	Ⅰ	
103454_00950	大石橋	5.10	1	RC	RCボックスカルバート(プレキャスト)	溝橋	梯子	1997					Ⅰ	Ⅰ	
103454_00960	平塚橋	4.55	1	RC	単純RCスラブ橋	簡易構造	梯子					地覆	Ⅰ	Ⅰ	
103454_00970	住東橋	4.50	1	RC	単純RCスラブ橋	簡易構造	徒歩				伸縮装置	防護柵	Ⅰ	Ⅰ	
103454_00980	住橋	4.20	1	RC	単純RCスラブ橋	簡易構造	徒歩					防護柵,伸縮装置,床版,排水管	Ⅰ	Ⅰ	
103454_01000	下中町橋	3.86	1	RC	単純RCスラブ橋	簡易構造	梯子		C1	床版			Ⅰ	Ⅱ	前回点検では「床版のひびわれ」を[主桁のひびわれ-c(B)]と判定しているが、点検要領の改定により、今回点検で[床版の床版ひびわれ-e(C1)]と再判定したため、健全性を「Ⅱ」とする。
103454_01020	住下橋	3.75	1	RC	単純RCスラブ橋	簡易構造	徒歩	1977				舗装	Ⅰ	Ⅰ	
103454_01030	西部橋	3.45	1	RC	単純RCスラブ橋	簡易構造	徒歩	1976			舗装	舗装,防護柵,伸縮装置	Ⅰ	Ⅰ	
103454_01040	住吉橋	3.45	1	RC	単純RCスラブ橋	簡易構造	徒歩	1976			伸縮装置	防護柵	Ⅰ	Ⅰ	

橋梁番号	橋梁名	延長(m)	径間数	主桁材料	橋梁形式	点検区分	点検方法	供用年度	緊急性が高い対策区分等の主要部材		速やかな補修が必要なその他部材	維持工事が必要なその他部材	健全性（今回点検）		備考
									対策区分	左記対策区分の部材区分	部材区分		前回点検	今回点検	
103454_01070	中町橋	3.25	1	RC	RCボックスカルバート(プレキャスト)	溝橋	梯子				舗装	舗装	Ⅰ	Ⅰ	
103454_01090	北天神橋	3.00	1	RC	RCボックスカルバート(現場打ち)	溝橋	梯子		C2	床版	地覆		Ⅲ	Ⅲ	頂版の広範囲に剥離・鉄筋露出が見られ、鉄筋の腐食も認められる。前回点検から判定が「e(C1)→e(C2)」と進行したため、健全性を「Ⅲ」とする。
103454_01110	山王橋	2.30	1	RC	RCボックスカルバート(プレキャスト)	溝橋	徒歩						Ⅰ	Ⅰ	
103454_01120	諏訪台橋	2.85	1	RC	単純RCスラブ橋	簡易構造	徒歩		C1	橋台	地覆		Ⅰ	Ⅱ	橋台のひびわれが「c(B)→e(C1)」と進行したため、健全性を「Ⅱ」とする。
103454_01140	上新田橋	3.10	1	その他,鋼	単純スラブ橋+単純鋼スラブ橋	一般	徒歩		C1	床版		舗装	Ⅰ	Ⅱ	前回点検では「床版のひびわれ」を[床版ひびわれ-c(B)]と判定しているが、点検要領の改定により、今回点検で[床版ひびわれ-e(C1)]と再判定したため、健全性を「Ⅱ」とする。
103454_01150	観音橋	2.75	1	RC	単純RCスラブ橋	簡易構造	徒歩						Ⅰ	Ⅰ	
103454_01170	下河原橋	2.62	1	RC	RCボックスカルバート(プレキャスト)	溝橋	徒歩	1993				舗装	Ⅰ	Ⅰ	
103454_01180	下山王橋	2.55	1	RC	単純RCスラブ橋	簡易構造	徒歩		C1	床版	舗装		Ⅰ	Ⅱ	前回点検では「床版のひびわれ」を[主桁のひびわれ-c(B)]と判定しているが、点検要領の改定により、今回点検で[床版の床版ひびわれ-e(C1)]と再判定したため、健全性を「Ⅱ」とする。
103454_01190	蟹沢1号橋	2.55	1	RC	RCボックスカルバート(プレキャスト)	溝橋	徒歩		C1	橋台,床版		舗装	Ⅰ	Ⅱ	前回点検では「橋台のひびわれ」を[ひびわれ-c(B)]と判定しているが、損傷状況を再確認した結果、今回点検で[ひびわれ-e(C1)]と再判定したため、健全性を「Ⅱ」とする。
103454_01200	上山王橋	2.40	1	RC	単純RCスラブ橋	簡易構造	徒歩						Ⅰ	Ⅰ	
103454_01210	新田入口橋	2.40	1	RC	単純RCスラブ橋	簡易構造	徒歩				防護柵		Ⅰ	Ⅰ	
103454_01220	平原橋	2.35	1	RC	単純RCスラブ橋	簡易構造	徒歩				伸縮装置	舗装	Ⅰ	Ⅰ	
103454_01230	神社橋	2.35	1	RC	単純RCスラブ橋	簡易構造	徒歩						Ⅰ	Ⅰ	
103454_01270	織部橋	2.26	1	PC	単純PCスラブ橋	簡易構造	徒歩		C1	床版,橋台	伸縮装置		Ⅰ	Ⅱ	前回点検では「床版のひびわれ」を[床版ひびわれ-b(A)]と判定しているが、点検要領の改定により、今回点検で[床版ひびわれ-e(C1)]と再判定したため、健全性を「Ⅱ」とする。
103454_01280	蟹沢2号橋	2.10	1	RC	RCボックスカルバート(プレキャスト)	溝橋	徒歩		C1	床版			Ⅰ	Ⅱ	前回点検では「床版のひびわれ」を[床版ひびわれ-b(A)]と判定しているが、点検要領の改定により、今回点検で[床版ひびわれ-e(C1)]と再判定したため、健全性を「Ⅱ」とする。

橋梁番号	橋梁名	延長(m)	径間数	主桁材料	橋梁形式	点検区分	点検方法	供用年度	緊急性が高い対策区分等の主要部材		速やかな補修が必要なその他部材	維持工事が必要なその他部材	健全性（今回点検）		備考
									対策区分	左記対策区分の部材区分	部材区分		前回点検	今回点検	
103454_01300	十二廻橋	2.20	1	RC	単純RCスラブ橋	簡易構造	徒歩					下部工	Ⅰ	Ⅰ	
103454_01320	瀬来1号橋	2.16	1	RC	RCボックスカルバート(プレキャスト)	溝橋	徒歩	1992	C1	床版	地覆		Ⅰ	Ⅱ	前回点検では「頂版のひびわれ」を[床版ひびわれ-c(B)]と判定しているが、点検要領の改定により、今回点検で[床版ひびわれ-d(C1)]と再判定したため、健全性を「Ⅱ」とする。
103454_01330	金竹西橋	2.15	1	RC	単純RCスラブ橋	簡易構造	徒歩				伸縮装置	舗装,伸縮装置,排水ます	Ⅰ	Ⅰ	
103454_01340	下並木橋	2.20	1	RC	単純RCスラブ橋	簡易構造	徒歩				舗装	舗装	Ⅰ	Ⅰ	

橋梁毎の判定区分	橋梁数	損傷状態
緊急措置段階（Ⅳ）	0	道路橋の機能に支障が生じている、又は生じる可能性が著しく高く、緊急に措置を講ずる必要がある状態。
早期措置段階（Ⅲ）	1	構造物の機能に支障が生じる可能性があり、早期に措置を講ずべき状態。
予防保全段階（Ⅱ）	12	構造物の機能に支障が生じていないが、予防保全の観点から措置を講することが望ましい状態。
健全（Ⅰ）	36	構造物の機能に支障が生じていない状態。
合計	49	